

身体拘束（抑制）カンファレンステンプレート

カンファレンス参加者

- 医師（ ）
- 看護師（ ）
- 薬剤師（ ）
- 理学療法士（ ）
- 作業療法士（ ）
- 栄養士（ ）
- 相談員（ ）
- その他（ ）

1. 以下の行動がある、または予見される（行動もしくは患者のサインと身体的・精神的・環境的要因）

- 治療に必要な医療器具を抜く、損傷する（ ）
- 治療に必要な体位の保持や安静が保てない（ ）
- 自傷行為（ ）
- 他害行為（ ）

2. 3要件のアセスメントの実施

- 1) 切迫性（現在の患者の言動の観察とアセスメント）
（ ）
- 2) 一時性（身体拘束解除の見通し、身体拘束解除時間の確保）
（ ）
- 3) 非代替性（以下の代替案の検討と実施、その評価）

代替案の検討と実施

- 行動の原因・理由を探り、対応策をとる（ ）
- 見守りの強化・工夫（ ）
- 見えない、気にならない工夫（ ）
- 治療方法について医師との話し合い（ ）
- 患者の日常生活行動に応じた環境調整（ ）
- 基本的なケアの提供（ ）
- その他（ ）

3. カンファレンス結果

- 身体拘束（抑制）を実施しない
- 身体拘束（抑制）開始： 年 月 日 から 年 月 日まで

身体拘束具

- ミトン
 - 車椅子安全ベルト
 - 安全ベルト手
 - 安全ベルト足
 - 安全ベルト体幹
 - 抑止着
 - おきたくん
 - その他（ ）
- 身体拘束（抑制）解除： 年 月 日 時から
 - 身体拘束（抑制）継続（期間延長）： 年 月 日 から 年 月 日まで
 - 身体拘束（抑制）の方法変更・追加：

身体拘束具

- ミトン
- 車椅子安全ベルト
- 安全ベルト手
- 安全ベルト足
- 安全ベルト体幹

